

2025年度

学校推薦型選抜（一般） 学生募集要項

文 学 部

国 文 学 科

英 文 学 科

教 養 学 部

学 校 教 育 学 科

地 域 社 会 学 科

比 較 文 化 学 科

国 際 教 育 学 科



諸事情により日程・選考方法を含め記載内容が変更となることがあります。
出願にあたっては、必ず事前にホームページをご確認ください。

目 次

○ アドミッションポリシー	1
○ 学校推薦型選抜（一般）募集要項	
1 募集人員	3
2 出願資格	4
3 身体に障害を有する入学志願者との事前相談	5
4 出願方法	5
5 出願受付期間	5
6 入学検定料	6
7 出願上の注意	6
8 郵送が必要な書類	7
9 試験地及び試験場	9
10 選考方法	10
11 試験科目及び試験日時	12
12 合格発表	13
13 入学手続	13
14 入学手続に必要な納入金	14
15 授業料について	14
16 入学予定者の入学前教育について	15
17 甚大な地震等災害発生による追試験の対応について	15
○ 学校推薦型選抜（一般）試験場案内図	16
○ 受験上の注意	20
○ 個人情報の取り扱いについて	20
○ 検定料の返還について	21
○ インターネット出願の手引き	22

アドミッションポリシー

文学部

【国文学科】

国文学科では、次のような学生を求めています。

- 古代から近現代までの文章について辞書・情報機器などを活用しながら自分で読み進める力を有している。
- さまざまな言語活動を通して、思考し判断しそれを表現する基礎的な言語リテラシーを有している。
- 言語・文学・歴史・社会に幅広い関心を持ち、大学での学究活動のなかで専門的な知識とそれを活用する道筋を見つけて社会に貢献しようという意欲をもっている。

【英文学科】

英文学科では、次のような学生を求めています。

1. 高等学校で学習する科目について、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、特に英語に関しては、以下に示すように、大学入学後の学びが円滑にできる力を有している。
 - (1) 説明文や物語などのまとまった英語の文章を読み、概要や要点を理解することができる。また、概要や要点を英語と日本語でまとめ、作者の意図や登場人物の感情などを説明したりすることができる。
 - (2) 日常的な事柄や社会的な話題について、自分の考えをわかりやすい英語で書くことができる。また、読んだ内容について自分の意見を書くことができる。
 - (3) まとまった英語を聞き、目的に合わせて情報を正確に得たり、要点や概要、話し手の意図や感情を理解することができる。
 - (4) 身近なことについて英語で相手にわかりやすく話したり、応答することができる。
2. 英語圏の文学、文化、言語、英語教育の学びの基盤となる、また、社会で通用する英語の基本的知識と技能および運用能力を伸ばしたいと思っている。
3. 英語圏の文学、文化、言語、英語教育に興味・関心を持ち、多様な生活・文化・価値観・考え方の人々との共生を通じて社会に貢献する、また、各領域の研究に必要な批判的・論理的思考力に基づく課題発見・解決力を養う意欲を持っている。

教養学部

【学校教育学科】

学校教育学科では、次のような入学者を求めます。

- 自分の個性や得意分野を理解しながら、子どもの総合的な発達援助（知育・徳育・体育）に積極的にかかわろうとする人。
- 高等学校までの学習における、各教科の基礎学力を有する人。
- 日本と世界の社会・文化・自然に広く関心を持ち、それらについて自分の考えをまとめ、適切に表現することができる人。
- 自らが「よき学び手」として、絶えざる向上心・探究心を持ち、仲間と協働しながら主体的に学ぼうとする人。

【 地域社会学科 】

地域社会学科では、次のような入学者を求めます。

- 国内外の様々な場所にある地域社会の諸課題（少子高齢化・人口減少社会への対応、地域の活性化、環境保全、伝統文化の継承など）に幅広く関心を持てる人。
- 自分の関心に基づいて学んだことを、現実の地域課題の改善や解決に活かしたいという意欲をもち、実際に活動するなかで問題に直面した場合にも、多様な視点からそれを理解し、継続的に取り組もうとする柔軟な姿勢を持てる人。
- 世界や日本の歴史、地理、公共の各領域について基礎知識を習得し、世界各国や日本各地の日々の出来事の情報を集めている人。
- 地域社会をめぐる複雑な課題に対して、データを集めて分析したり、自分の考えを分かりやすく整理したり、日本語や外国語でコミュニケーションを図ったりする能力の基礎を身につけてきた人。特に総合型選抜において、これら技能を重視します。
- 地域社会での活動（ボランティア、フィールドワーク、職業体験など）を積極的におこない、そこで感じた・考えたことを周囲の人と話し合った経験のある人。

【 比較文化学科 】

比較文化学科では、次のような入学者を求めます。

- 日本ならびに世界各地の文化や社会の比較を通じて、現代世界の成り立ちや現状、未来を考えることに強い関心を持つ人。
- 文化的価値観の違いを生み出す社会背景を理解する寛容さを持ち、現代世界が直面する諸課題に社会人、市民、あるいは専門家として取り組む意欲のある人。
- 日本や現代世界の文化や社会の構造を深く学ぼうと必要な歴史、地理、公共の各領域についての基礎知識を習得した人。
- 在学中に海外留学・ボランティア活動・調査を実現しうる英語の基礎技能を有する、あるいは他の外国語の習得に意欲がある人。
- 社会を批判的に捉え、自ら課題を設定し、調査や資料収集、ボランティア活動等を踏まえて多文化共生の方策を解明しようとする積極性と行動力をもつ人。

【 国際教育学科 】

国際教育学科では、次のような入学者を求めます。

- 世界で行われている教育について学び、新しい教育の実践者や開拓者になるために、国内外の諸問題について広く関心をもっている人。
- 国内外の教育機関、企業、NPOにおいて、教育・研修・人材開発などにかかわりたいという希望を有し、対話力を駆使して問題解決に向けて行動する意思をもつ人。
- 教育や国際的な問題について発表や議論をするのに、十分な基礎学力と英語力を有する人。
- 海外留学や外国語を用いたボランティア活動など、異文化交流を行った経験を有した、或いはそれらの体験活動に興味を有する人。
- 世界の多様な文化、社会、歴史、環境などの文脈に対して寛容な理解を示し、複眼的・創造的な見方で多様な文化的背景や価値観をもつ人々と協働したいと考えている人。

1 募集人員

学部	学科	学校推薦型選抜（一般） 募集人員		
		全国 ※1	山梨県 ※2	都留市 ※3
文学部	国文学科	38 名	10 名	2 名
	英文学科	27 名	7 名	1 名
教養学部	学校教育学科	40 名	16 名	4 名
	地域社会学科	35 名	17 名	3 名
	比較文化学科	32 名	8 名	2 名
	国際教育学科	15 名 ※4	3 名	1 名

(※1) 全 国：全国の高等学校に在学する者を対象とします。

(※2) 山梨県：山梨県内の高等学校に在学する者を対象とします。

(※3) 都留市：都留市出身者、または都留市内の高等学校に在学する者を対象とします。

都留市出身者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいいます。

① 入学手続期間の締切日より 1 年以上前から都留市に住所を有する者。

② 入学手続期間の締切日より 1 年以上前から配偶者または 1 親等の尊属が都留市に住所を有する者。

(※4) 学校推薦型選抜（IB）の若干名および大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜の若干名を含みます。

2 出願資格

本学に出願できる者は、学業成績（表 1 の要件を満たす者）・人物ともに優秀で、志願学科に対する適正・能力がすぐれており、かつ高等学校長が責任をもって推薦し、合格した場合必ず入学することを確約できる者で次の各号のいずれかに該当する者です。

- 1 2025 年 3 月高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）卒業見込みの者
- 2 2025 年 3 月までに、学校教育法施行規則第 150 条の規定（第 5 号・第 6 号・第 7 号を除く）に該当する見込みの者

（表 1）

学部	学科	全体の評定平均値	資格等
文学部	国文学科	3.6 以上	－
	英文学科	3.8 以上	－
教養学部	学校教育学科	3.6 以上	－
	地域社会学科	3.6 以上	－
	比較文化学科	3.6 以上	－
	国際教育学科	3.8 以上	CEFR の A2 以上の英語能力を有する者※

（注）在学中に海外留学をし単位認定を受けた場合は、評定平均値に関して 2024 年 9 月 30 日（月）までに本学に申し出てください。

※CEFR A2 以上の英語能力を証明する資格として、以下のものを認めます。

- ・ 実用英語技能検定：準 2 級受験者はスコア 1700 以上、2 級受験者は 1728 以上、準 1 級受験者は 1980 以上、1 級受験者は 2304 以上
- ・ IELTS：4.0 以上（CEFR B1 相当）
- ・ GTEC：スコア 680 以上（アセスメント版不可）
- ・ TOEFL iBT：スコア 42 以上（CEFR B1 相当）
- ・ TOEIC L&R/S&W：スコア 625 以上（公開テストのみ。TOEIC L&R のスコアに TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアを用いる。）

3 身体に障がいをもつ入学志願者との事前相談

入学志願者で身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める視覚障害者等の障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、2024年9月30日（月）までに本学へ申し出てください。なお、この相談の内容が合否に影響を及ぼすことはありません。

1 相談の方法

本学へ電話連絡の上、本学所定の入学試験障害者等特別措置申請書（健康診断書等の必要書類を添付）を提出してください。必要な場合は本学において志願者またはその立場を代弁できる出身学校関係者との面談等を行うことがあります。

2 連絡先

都留文科大学経営企画課入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号

TEL: 0554-43-4341（内線209）

E-mail: nyushist@tsuru.ac.jp

3 配慮を行う試験場について

配慮体制に万全を期すため、配慮を行う試験場については原則本学となります。ただし、座席場所の配慮等の軽微な内容は本学以外の試験場でも対応可能な場合があります。

4 出願方法

インターネット出願登録サイトから出願登録を行い、収納期間内に入学検定料を支払った後、本学へ必要書類を郵送してください。インターネット出願の詳細については募集要項「インターネット出願の手引き」をご覧ください。

1 出願の手順

以下の①から③を順番に全て行ってください。

- ① インターネット出願登録（本学ホームページからアクセスしてください）
- ② 入学検定料のお支払い
- ③ 必要書類の郵送 2024年11月8日（金）まで（消印有効）

出願受付期間内に上記の全てを完了している必要があります。いずれか一つでも出願受付期間内に完了していない場合は、出願を受理できません。

5 出願受付期間

2024年11月1日（金）から11月8日（金）まで（消印有効）

インターネット出願登録サイトよりダウンロード・印刷した宛名ラベルを各自用意した角型2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて、**速達・簡易書留**で郵送してください。

なお、インターネット出願登録期間は、2024年11月1日（金）9:00から11月8日（金）16:00となります。

6 入学検定料

25,000 円

インターネット出願登録の際に、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy 対応）、ネットバンキングのいずれかの支払方法を選択してください。支払期限は 2024 年 11 月 8 日(金)16:00 です。

7 出願上の注意

- 1 本学の学校推薦型選抜（一般）において出願できるのは 1 つの学科のみです。
- 2 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1 つの大学・学部です。従って、本学の学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
- 3 本学で実施する学校推薦型選抜である学校推薦型選抜（一般）、学校推薦型選抜（IB）、大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜の併願は、同一学部の学科で行われる選抜のみ可能です。

（参考資料）併願可否表

			学校推薦型選抜（一般） 文学部受験者	学校推薦型選抜（一般） 教養学部受験者
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜（一般）	全学部	×	×
	学校推薦型選抜（IB）	教養学部	×	○
	大学入学共通テスト利用 学校推薦型選抜	教養学部	×	○
総合型選抜		全学部	○	○
一般選抜		全学部	○	○

8 郵送が必要な書類

提出書類	摘要																								
出願確認票 (大学提出用)	○インターネット出願登録サイトよりダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。																								
調査書	○出身学校長が作成し厳封したもの。																								
推薦書	○本学所定の様式を用いて出身学校長が作成し厳封したもの。 ※様式は本学ホームページにてダウンロードしてください。推薦書はA4用紙に両面印刷して作成してください。 ○合格後入学辞退者が出た場合には、その高等学校からは翌年度の学校推薦型選抜の出願を受理しないことがあります。																								
評価の対象となる民間資格・検定試験および出願資格の証明書(写し)	○募集要項「10 選考方法」に示した評価の対象となる民間資格・検定試験を取得している志願者は、その証明書等の写しを提出してください。提出されない場合、評価の対象となりません。 ○国際教育学科志願者は、出願資格である CEFR の A2 以上の英語能力を証明する資格については、その証明書等の写しを必ず提出してください。また、その他にも外国語に関する活動・実績・資格等がある場合には、他の学科同様、それらについても証明書等の写しを提出してください。 ○提出すべき証明書等(写し)は以下のとおりです。また、以下にない資格等の証明書については、適宜、証明となる書類(写し)を提出してください。いずれも高校入学以前に取得した資格でもかまいませんが、有効期限内のものに限ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格</th><th>提出すべき証明書等(写し)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実用英語技能検定</td><td>二次試験個人成績表、合格証書、合格証明書のいずれか</td></tr> <tr> <td>GTEC (アセスメント版不可)</td><td>Official Score Certificate</td></tr> <tr> <td>IELTS</td><td>Test Report Form</td></tr> <tr> <td>TOEFL iBT</td><td>Score Report</td></tr> <tr> <td>TOEIC</td><td>Official Score Certificate または デジタル公式認定証 あるいは IP テストの Score Report※</td></tr> <tr> <td>TOEIC Bridge</td><td>Official Score Certificate または デジタル公式認定証 あるいは IP テストの Score Report</td></tr> <tr> <td>日本漢字能力検定</td><td>合格証書 あるいは 合格証明書</td></tr> <tr> <td>実用数学技能検定</td><td>合格証 あるいは 合格証明書</td></tr> <tr> <td>簿記</td><td>合格証書 あるいは 合格証明書</td></tr> <tr> <td>珠算</td><td>合格証書 あるいは 合格証明書</td></tr> <tr> <td>Literas 論理言語力検定</td><td>合格認定証</td></tr> </tbody> </table> ※IP テストの Score Report は国際教育学科の出願資格として利用することはできません。	資格	提出すべき証明書等(写し)	実用英語技能検定	二次試験個人成績表、合格証書、合格証明書のいずれか	GTEC (アセスメント版不可)	Official Score Certificate	IELTS	Test Report Form	TOEFL iBT	Score Report	TOEIC	Official Score Certificate または デジタル公式認定証 あるいは IP テストの Score Report※	TOEIC Bridge	Official Score Certificate または デジタル公式認定証 あるいは IP テストの Score Report	日本漢字能力検定	合格証書 あるいは 合格証明書	実用数学技能検定	合格証 あるいは 合格証明書	簿記	合格証書 あるいは 合格証明書	珠算	合格証書 あるいは 合格証明書	Literas 論理言語力検定	合格認定証
資格	提出すべき証明書等(写し)																								
実用英語技能検定	二次試験個人成績表、合格証書、合格証明書のいずれか																								
GTEC (アセスメント版不可)	Official Score Certificate																								
IELTS	Test Report Form																								
TOEFL iBT	Score Report																								
TOEIC	Official Score Certificate または デジタル公式認定証 あるいは IP テストの Score Report※																								
TOEIC Bridge	Official Score Certificate または デジタル公式認定証 あるいは IP テストの Score Report																								
日本漢字能力検定	合格証書 あるいは 合格証明書																								
実用数学技能検定	合格証 あるいは 合格証明書																								
簿記	合格証書 あるいは 合格証明書																								
珠算	合格証書 あるいは 合格証明書																								
Literas 論理言語力検定	合格認定証																								
志願書 ※国文学科志願者を除く	○本学所定の様式を用いて、入学志願者本人の自筆(黒のボールペン)もしくはパソコンを用いて作成してください。 ※様式は本学ホームページにてダウンロードしてください。																								

出願用封筒	○インターネット出願登録の後、封筒用宛名ラベルを印刷し、各自用意した角型 2 号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼り付けて作成してください。 ○必ず「速達・簡易書留」扱いとして郵便局窓口にお持ち込みください。
-------	---

（注意）書類がすべて整っているか再度確認してください。不備がある場合は受理しないことがあります。また、受理した出願書類・入学検定料は返還しません。

9 試験地及び試験場

試験地	試験場	所在地
都留	都留文科大学 1号館	都留市田原 3-8-1
札幌	代々木ゼミナール 札幌校	札幌市北区北 7 条西 2-5
盛岡	マリオス（盛岡地域交流センター）	盛岡市盛岡駅西通 2-9-1
仙台	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス	仙台市宮城野区榴岡 2-5-26
東京	代々木ゼミナール 国際教育センター本部校	渋谷区代々木 1-32-7
松本	J A松本ハイランド 松本市会館	松本市深志 2-1-1
新潟	アートホテル新潟駅前	新潟市中央区笹口 1-1
富山	富山県民会館	富山市新総曲輪 4-18
静岡	秀英予備校 静岡本部校 1号館	静岡市葵区鷹匠 2-7-1
名古屋	TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前	名古屋市西区名駅 1-1-17 名駅ダイヤメイテツビル 3 F
大阪	ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	大阪市淀川区西中島 6-2-19
岡山	サン・ピーチ OKAYAMA	岡山市北区駅前町 2-3-31
高松	レクザムホール（香川県県民ホール）	高松市玉藻町 9-10
福岡	八重洲博多ビル	福岡市博多区博多駅東 2-18-30
鹿児島	ホテルマイステイズ鹿児島天文館	鹿児島市山之口町 2-7
那覇	那覇尚学院（別館）	那覇市泊 2-16-3

（注意）・試験場所在地については、募集要項「学校推薦型選抜（一般）試験場案内図」を参照してください。

- ・試験前日に試験場内に入ることはいけません。
- ・駐車場を設けていませんので公共交通機関を利用してください。

10 選考方法

文学部 国文学科

- 小論文および提出された書類の総合判定により合格者を決定します。「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行い、調査書・推薦書は合格者の入学後の教育にも活用します。
- 以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。
 - ・日本漢字能力検定（準2級以上、CBT 等含む）
 - ・Literas 論理言語力検定（準2級以上）
 - ・実用英語技能検定（準2級以上、CBT 等含む）
 - ・GTEC（スコア 680 点以上、アセスメント版不可）
 - ・TOEFL iBT（CEFR A2 以上、ITP テストは対象外）
 - ・TOEIC Listening & Reading Test（スコア 225 点以上）
 - ・2019 年 6 月以降の TOEIC Bridge Listening & Reading Tests（スコア 42 点以上）

文学部 英文学科

- 小論文および提出された書類の総合判定により合格者を決定します。「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行います。志願書は点数化せず、英文学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。
 - ・実用英語技能検定（2級以上、CBT 等含む）
 - ・GTEC（スコア 930 点以上、アセスメント版不可）
 - ・TOEFL iBT（スコア 48 点以上、ITP スコアは対象外）
 - ・TOEIC Listening & Reading Test（スコア 520 点以上）
 - ・2019 年 6 月以降の TOEIC Bridge Listening & Reading Tests（スコア 82 点以上）

教養学部 学校教育学科

- 小論文および提出された書類の総合判定により合格者を決定します。「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行います。志願書は点数化せず、学校教育学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 様々な活動・実績・資格等を評価の対象に含めます。

教養学部 地域社会学科

- 小論文および提出された書類の総合判定により合格者を決定します。「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行います。志願書は点数化せず、地域社会学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。
 - ・実用英語技能検定（準2級以上、CBT 等含む）
 - ・GTEC（スコア 680 点以上、アセスメント版不可）

- ・ TOEFL iBT (スコア 42 以上、ITP スコアは対象外)
- ・ TOEIC Listening & Reading Test (スコア 225 点以上)
- ・ 2019 年 6 月以降の TOEIC Bridge Listening & Reading Tests (スコア 42 点以上)
- ・ 実用数学技能検定 (準 2 級以上)
- ・ 簿記 (3 級以上、主催団体問わず)
- ・ 珠算 (3 級以上、主催団体問わず)
- ・ 日本漢字能力検定 (準 2 級以上、CBT 等含む)
- ・ Literas 論理言語力検定 (2 級以上)

教養学部 比較文化学科

○小論文および提出された書類の総合判定により合格者を決定します。「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行います。志願書は点数化せず、比較文化学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

○以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。

- ・ 実用英語技能検定 (2 級以上、CBT 等含む)
- ・ GTEC (スコア 930 点以上、アセスメント版不可)
- ・ TEAP (スコア 225 点以上)
- ・ TEAP CBT (スコア 420 点以上)
- ・ IELTS (4.0 以上)
- ・ TOEFL iBT (スコア 42 点以上、ITP スコアは対象外)
- ・ ケンブリッジ英検 (140 点以上)
- ・ TOEIC Listening & Reading Test (スコア 490 点以上)
- ・ 2019 年 6 月以降の TOEIC Bridge Listening & Reading Tests (スコア 80 点以上)
- ・ 実用中国語技能検定 (3 級以上)
- ・ 漢語水平考試 (HSK) (5 級以上)
- ・ 中国語検定試験 (3 級以上)
- ・ 韓国語能力試験 (TOPIK) (3 級以上)
- ・ ハングル能力検定試験 (準 2 級以上)
- ・ 実用フランス語技能検定試験 (2 級以上)
- ・ DELF (CEFR B1 以上)
- ・ ドイツ語技能検定試験 (2 級以上)
- ・ ゲーテドイツ語検定試験 (Zertifikat Deutsch) (CEFR B1 以上)
- ・ DELE スペイン語検定 (CEFR B1 以上)
- ・ スペイン語技能検定 (4 級以上)
- ・ 日本漢字能力検定 (2 級以上、CBT 等含む)

教養学部 国際教育学科

○小論文および提出された書類の総合判定により合格者を決定します。「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行います。志願書は点数化せず、国際教育学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

○外国語に関する活動・実績・資格等を評価の対象に含めます。

11 試験科目及び試験日時

1 試験科目及び時間

学部	学科	試験科目	試験時間
文学部	国文学科	小論文 国文学科の小論文は、国語の基礎的な学力に関する出題も含まれます。	90 分
	英文学科	小論文 英文学科の小論文は、英語の読解力と英語による表現力を見る問題形式です。英語の読解力を見る問題は、英文を日本語で要約したり、英文の内容について日本語で論述する形式です。英語の表現力を見る問題は、日常的なトピックに関する英作文等を含む問題形式です。	90 分
教養学部	学校教育学科	小論文（800 字程度） 学校教育学科の小論文は、以下のような観点を重視して評価します。 ①課題文や資料の要点を的確に理解し、分析する力 ②課題文や資料に即して自分の考えを展開し、表現する力 ③文化や社会の問題についての関心の広がりや深さ	90 分
	地域社会学科	小論文（800 字程度） 地域社会学科の小論文は、以下のような観点を重視して評価します。 ①課題文や資料に対する的確な理解力と分析力 ②設問に対する自分の考えを論理的に展開し、表現する力 ③現代における社会の諸問題についての関心の広がりや深さ	90 分
	比較文化学科	小論文（800 字程度） 比較文化学科の小論文は、課題文に即した理解力や分析力を問う出題も含まれます。	90 分
	国際教育学科	小論文 国際教育学科の小論文は、英語の基礎的な学力に関する出題も含まれます。また、課題に関する論述により、思考力、表現力、判断力等の評価します。	90 分

2 試験日時

2024 年 11 月 24 日（日）10:00 から 11:30 まで

試験当日は **9:30 までに試験場に集合**し、係員の指示に従ってください。なお、試験開始後 30 分を経過すると入室を認めません。

試験当日は**本学の受験票を必ず持参**してください。受験票は出願受付期間終了からおおよそ 7 日後までにインターネット出願登録サイトより取得できるようになりますので、各自で白色の A 4 用紙で印刷してください。（郵送による受験票の送付は行いません。）

試験会場周辺の公共交通機関に遅れが生じ、試験に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時間を繰り下げることがあります。ただし、試験進行の都合上、繰り下げ時間には限度がありますので、遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

12 合格発表

1 日時

2024 年 12 月 5 日（木）9:00 以降

2 方法

本学ホームページ（<https://www.tsuru.ac.jp>）上に合格者の受験番号を公開します。また、合格者には合格通知書を速達郵便で発送します。

※ホームページでの公開はネットワーク等の都合により遅れることがあります。

※合格通知書をもって正式な発表とします。

※可否に関する問い合わせには一切応じられません。

※学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学を受験することはできず、受験しても合格者とはなりません。ただし本学への入学を辞退して許可された場合は、この限りではありません。

13 入学手続

合格者には『入学手続のてびき』を送付しますので、指示に従って入学手続をしてください。

1 入学手続期間

2024 年 12 月 6 日（金）から 12 月 20 日（金）まで（17:00 必着）

※合格者が上記期間中に入学手続に必要な書類の提出を完了しない場合は、合格者としての権利を失います。

※学校推薦型選抜の合格者は原則として入学を辞退することはできません。ただし、特別の事情により本学に入学することが困難となった場合は、学校長から「入学辞退願」を入学手続締切日の前日 17 時までに提出し、許可を得る必要があります。

※入学手続を完了したときは、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことは認められません。

2 入学手続に必要な書類

以下の書類を**速達・簡易書留**で送付してください。それぞれの書類の詳細は『入学手続のてびき』を確認してください。

- ①誓約書・保証書
- ②出身高等学校の卒業証明書
- ③納入金振込通知書
- ④預金口座振替依頼書
- ⑤本学の受験票
- ⑥大学入学共通テスト受験票の写し（大学入学共通テスト出願者のみ）
- ⑦住民票

14 入学手続に必要な納入金

1 入学金

	市外出身者	市内出身者 (※)
入学金	282,000 円	141,000 円

※市内出身者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいいます。

- ①入学手続期間の締切日より1年以上前から都留市に住所を有する者。
- ②入学手続期間の締切日より1年以上前から配偶者または1親等の尊属が都留市に住所を有する者。

2 諸納金（学科ごとに金額が異なりますが、100,000円程度になります（4年間分）。）

入学手続時に納入していただくものには入学金以外に次のようなものがあります。詳しくは『入学手続のてびき』を確認してください。

- ①オリエンテーション参加費
- ②学会費
- ③後援会費
- ④同窓会費
- ⑤学生健康保険組合費（学生教育研究災害傷害保険料）
- ⑥学生自治会費

15 授業料について（※入学後納入）

前期分、後期分の授業料は、同封の預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書に基づき5月下旬（2年次からは4月下旬）、10月下旬にそれぞれ引落します。預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書については、入学手続時に提出してください。

内訳	金額	納入期間
授業料前期分 (1年次4月～9月分)	267,900 円	4月1日～5月31日 ※2年次から4月1日～4月30日
授業料後期分 (1年次10月～3月分)	267,900 円	10月1日～10月31日
合計	535,800 円	

※授業料の金額について在学中に改定された場合は、新授業料が適用されます。

16 入学予定者の入学前教育について

国文学科、比較文化学科および国際教育学科の入学予定者を対象に、入学前教育を実施します。
入学前教育の要項は入学許可書の送付時に送付する予定です。

17 甚大な地震等災害発生による追試験について

学校推薦型選抜（一般）について、甚大な災害等が発生し入学試験の実施が困難と判断した場合に、下記のとおり追試験の対応をいたします。

1 追試験の受験資格者

学校推薦型選抜（一般）への出願が受理されており、入学試験の実施が困難と判断された試験場で受験予定であった者。

2 実施の決定

試験実施が困難であったかを本学が試験場ごとに判断し、追試験を実施するとした場合には、本学ホームページにてお知らせします。追試験申請は不要です。

3 追試験日時

2024 年 12 月 1 日（日）14:00～15:30

4 試験場

都留文科大学

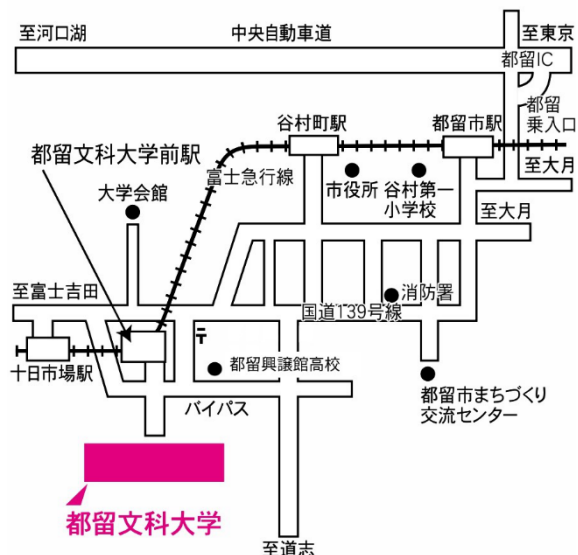
5 合格発表

2024 年 12 月 5 日（木）9:00 以降

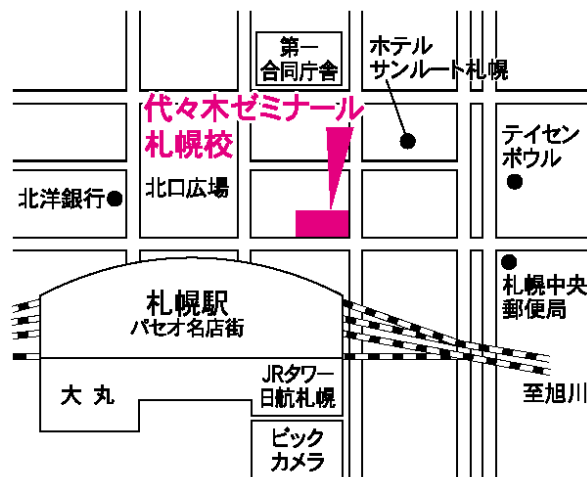
追試験受験者の合格発表は、本試験受験者と併せて同様に行います。

学校推薦型選抜（一般）試験場案内図

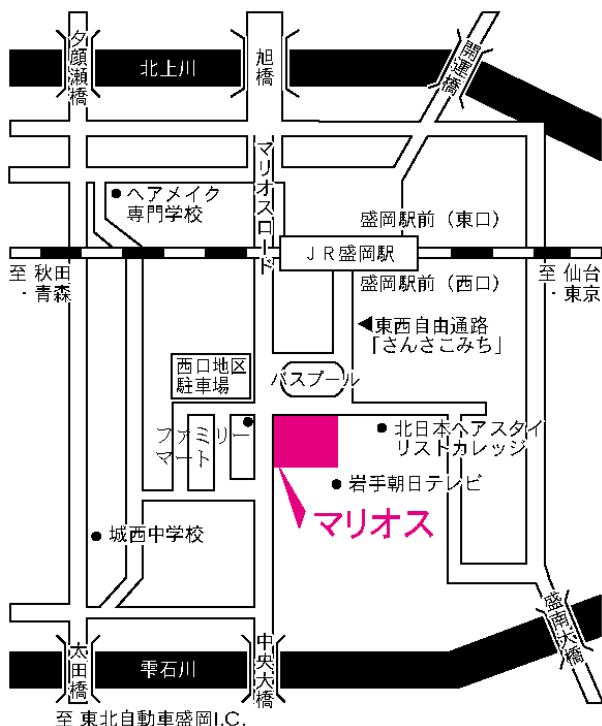
都留 都留文科大学 1号館



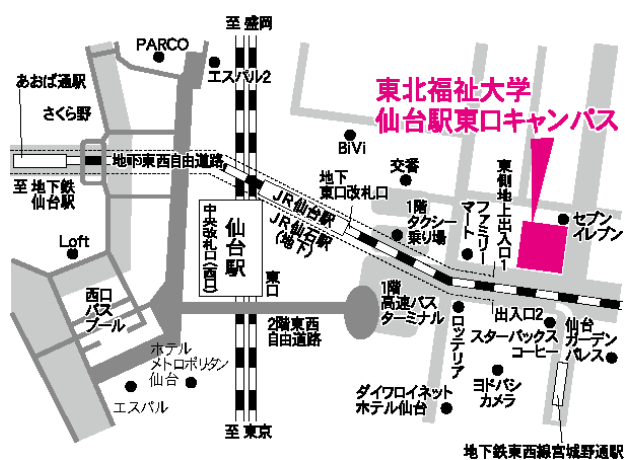
札幌 代々木ゼミナール 札幌校



盛岡 マリオス（盛岡地域交流センター）



仙台 東北福祉大学
仙台駅東口キャンパス



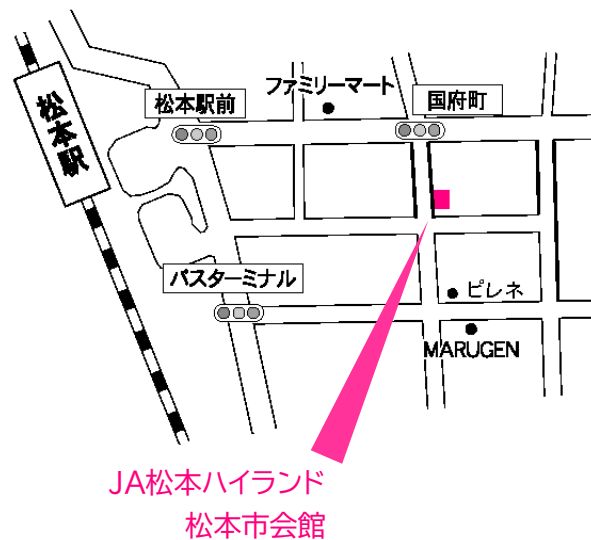
東京

代々木ゼミナール
国際教育センター本部校



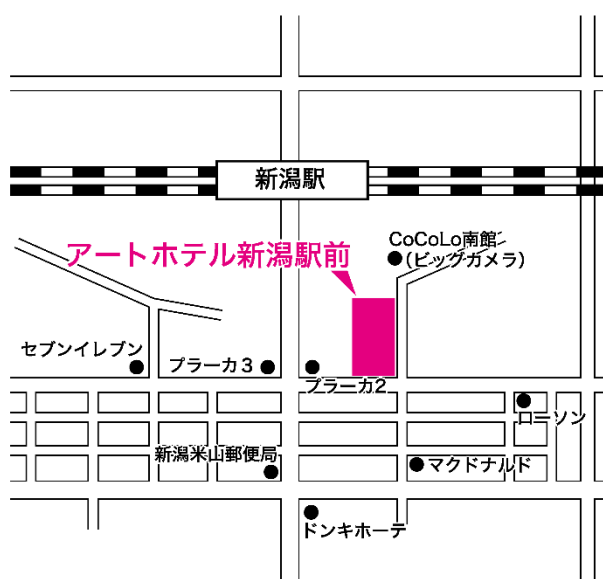
松本

J A松本ハイランド 松本市会館



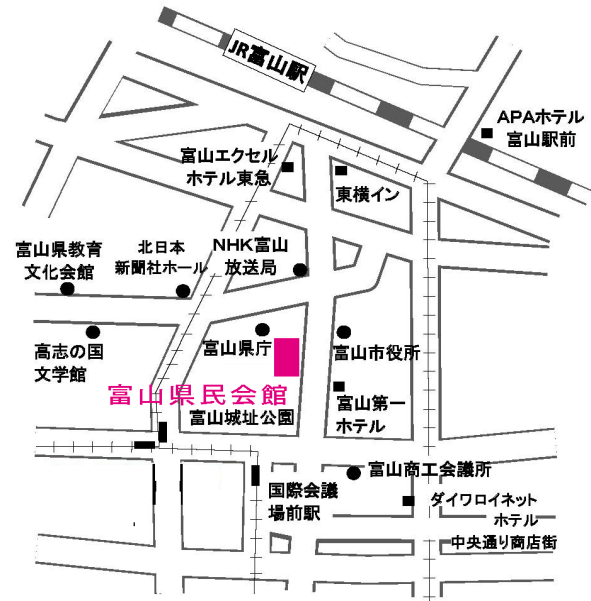
新潟

アートホテル新潟駅前



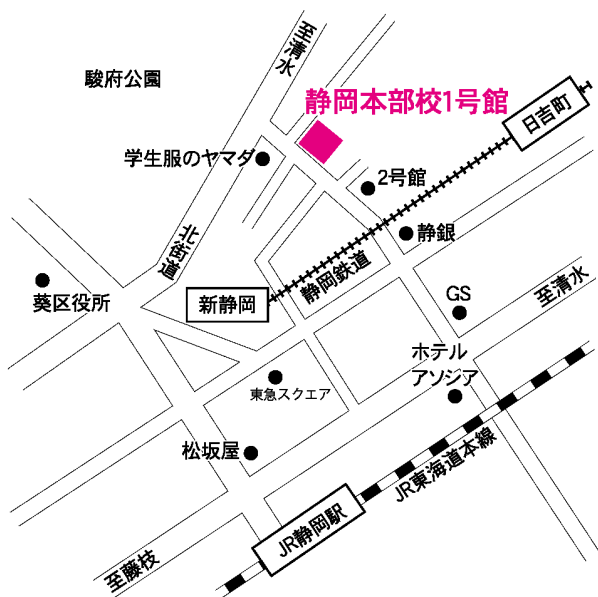
富山

富山県民会館



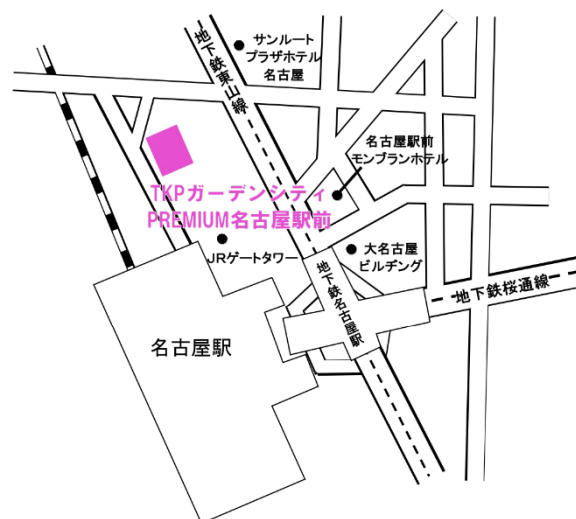
静岡

秀英予備校
静岡本部長1号館



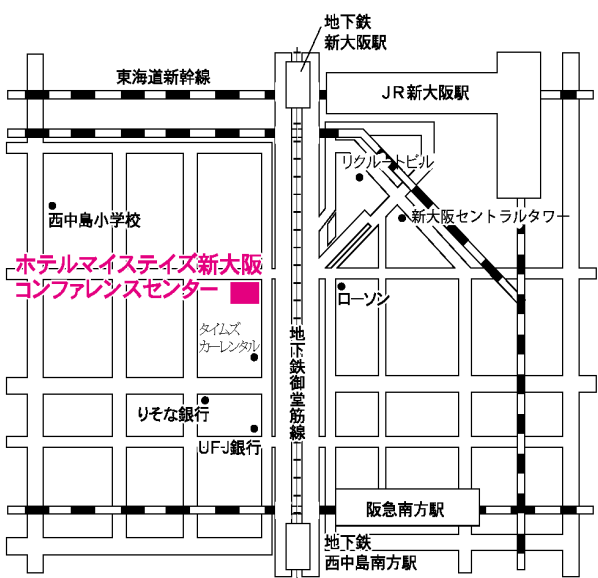
名古屋

TKPガーデンシティPREMIUM名古屋駅前
(名駅ダイヤメイテツビル3F)



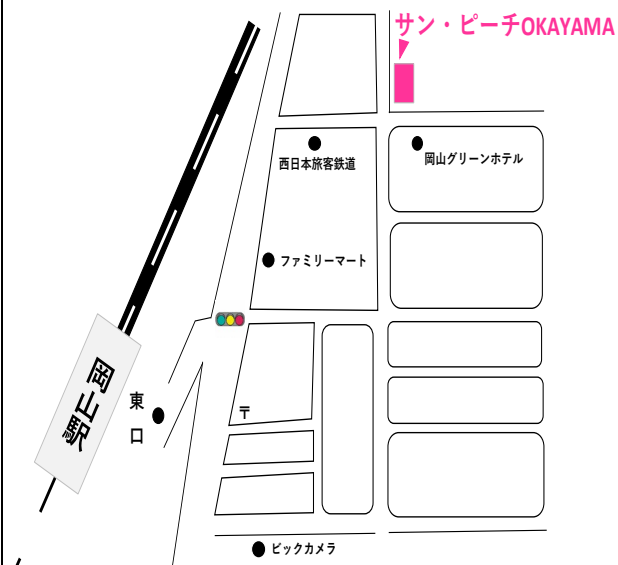
大阪

ホテルマイステイズ
新大阪コンファレンスセンター



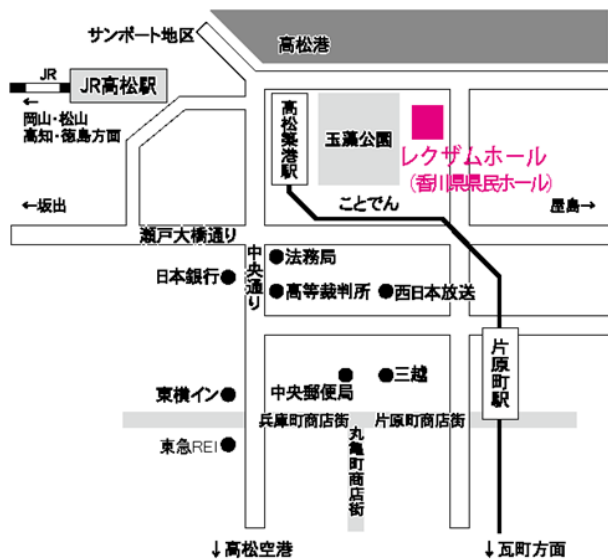
岡山

サン・ピーチOKAYAMA



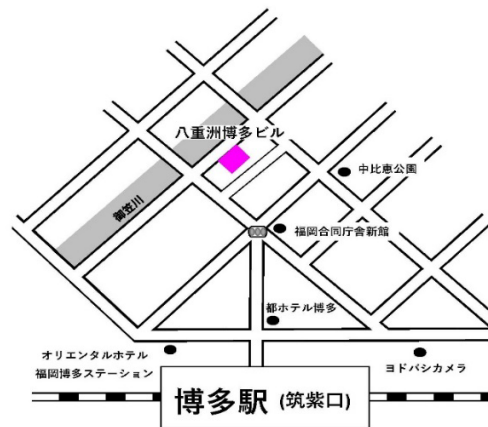
高松

レクザムホール
(香川県県民ホール)



福岡

八重洲博多ビル



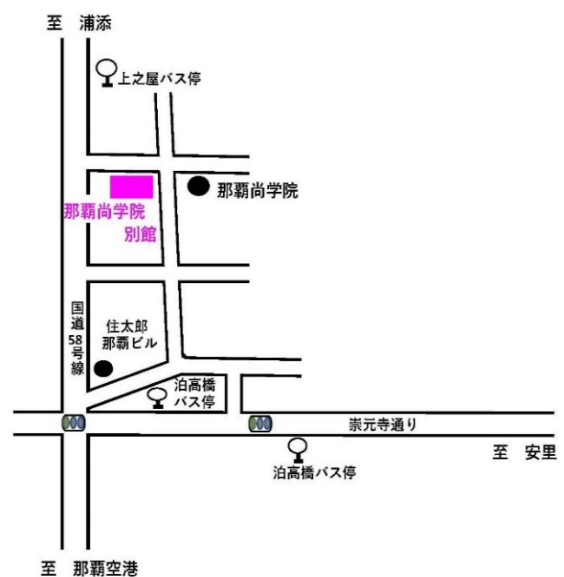
鹿児島

ホテルマイステイズ 鹿児島天文館



那覇

那覇尚学院(別館)



受験上の注意

- 1 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆（H、F、HB、B に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）、シャープペンシル、黒ボールペン、万年筆（黒・ブルー）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。試験時間中に机の上に置けるもの以外のものを置いていた場合は不正行為となることがあります。
- 2 試験場に時計は設置されていません。必ず個人で用意してください。なお、時計とは辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除きます。携帯電話等は電源を切っておいてください。「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」等を時計として使用することはできません。
- 3 試験時間中に携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合、監督者はカバン等発生源を受験者に了承を得ず試験室から試験場本部へ移します。
- 4 答案は黒鉛筆またはシャープペンシル（H、F、HB、B）・黒ボールペン・万年筆（黒・ブルー）で書いてください。
- 5 配付された問題用紙は各自の正面に置き監督者の指示に従ってください。
- 6 問題についての質問は原則として印刷不鮮明の箇所及び落丁・乱丁についての質問を除き一切応じません。
- 7 発言は必ず挙手をして監督者の許可を得てから行ってください。
- 8 試験開始と同時にまず受験番号を書いてください。
- 9 受験中に発病その他事故のあるときは監督者の指示を受けてください。
- 10 試験終了時刻前に途中退場はできません。
- 11 試験中における受験生間の物品の貸借は一切認めません。
- 12 不正行為または監督者の指示に従わない者は試験を無効とし直ちに退場となります。
- 13 試験終了の合図があったら直ちに書くのを止め着席のまま監督者の指示に従ってください。
- 14 試験場の周辺及び最寄りの駅前で、大学関係者らしく振るまい、商行為等を行っている者がいますが、本学とは一切関係なくその責任を負うことはできませんので注意してください。

個人情報の取り扱いについて

1. 提出された書類等の個人情報については、本学入学者選抜に係る出願処理、選抜実施、合格発表及び入学手続に使用します。また、入学（手続）者は、入学前教育、学籍等教務関係、奨学金・授業料減免申請等学生支援関係、授業料等納入金に関する業務を行うために使用します。また、本学関連団体である都留文科大学同窓会及び都留文科大学後援会において、運営に必要な範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成に使用します。
3. 国公立大学の分離分割方式による合格決定業務を行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テスト受験番号および本学の受験番号に限り、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
4. 上記での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

検定料の返還について

検定料の返還請求ができるのは、次のア・イ・ウの場合です。出願が受理されている場合、払い済み済みの検定料は返還しません。

- ア. 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）場合
- イ. 検定料を払い込み出願書類を提出したが受理されなかった場合
- ウ. 検定料を二重に払い込んだ場合

1 返還請求の方法

返還に当たってはA4サイズ用の紙を用い、次の(1)～(6)を明記した検定料返還請求書を本学学長宛に作成し、都留文科大学入試室へ郵送してください。

都留文科大学入学検定料返還請求書

- (1) 返還申出の理由
- (2) 氏名（フリガナ）
- (3) 郵便番号、現住所
- (4) 連絡先電話番号
- (5) 出願受付番号（10桁）
- (6) 返還先の銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義（漢字とフリガナ）
※口座名義が本人以外の場合はその続柄

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額になります。なお、払い戻しには相当の日数がかかることをご了承ください。

○ 返還請求書送付先

〒402-8555 山梨県都留市田原3-8-1
都留文科大学 経営企画課 入試室

○ 返還請求に係る問い合わせ先

出願受付番号(10桁)及び氏名を記載し、メールにてお問い合わせください。
都留文科大学経営企画課入試室メールアドレス：nyushist@tsuru.ac.jp

2 返還請求の期限

2025年3月14日（金）17:00 必着

期限を過ぎての返還請求は受け付けません。

インターネット出願の手引き

出願受付期間内にインターネット出願登録、入学検定料のお支払い、必要書類の郵送の全てを完了している必要があります。いずれか一つでも出願受付期間内に完了していない場合は、出願を受理できません。出願受付期間は試験により本学必着のものと消印有効のものがありますので、募集要項をよく確認してください。

- 一度志願者情報を登録した方は、同じアカウントから出願すれば、2 度目以降の際には志願者情報の入力を簡略化する事ができますので、ご利用ください。

インターネット出願の流れ

【STEP 1】 「学生募集要項」の確認



出願手続きを始める前に、必ず募集要項をご確認ください。
各入試の「学生募集要項」は本学ホームページより、PDF にて閲覧・印刷ができます。
<https://www.tsuru.ac.jp/site/nyushi/youkou.html>

【STEP 2】 必要書類および登録の準備



郵送が必要な書類（調査書等）は、発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。また、出願登録に際して、**出願書類の印刷のためのプリンター、顔写真の画像ファイル**（JPEG 形式。3 ヶ月以内に撮影された本人のみが写っているカラー写真。背景は白または薄い色で、無帽で、頭部全体が写っており、正面を向いた本人の顔がはっきり確認できるもの。サイト上で拡大・縮小ができるので画像の大きさは問いません。）、**メールアドレス**を準備してください。受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン〈@sak-sak.net〉を受信設定してください。

【STEP 3】 インターネット出願登録



パソコン、スマートフォン、タブレットで、本学ホームページからインターネット出願登録サイト（<https://sak-sak.net/app/tsurubun>）にアクセスし、画面の指示に従って入力してください。

【STEP 4】 入学検定料の支払い



出願登録完了後、以下のいずれかの支払方法を選択し、支払い期限までに支払いを行ってください。クレジットカードを選択した場合は、支払方法選択完了と同時に入金が完了となります。支払い時、入学検定料の他に事務手数料が必要となります。なお、入学検定料の支払後は、出願登録内容の変更は一切できませんので、ご注意ください。

支払方法：クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM (Pay-easy 対応)、ネットバンキング

【STEP 5】 提出用書類の印刷



支払方法選択後、「提出用書類印刷」ボタンを押し、出願確認票 2 枚（大学提出用、本人控）、封筒貼付用宛名ラベル 1 枚を印刷してください。

【STEP 6】 出願書類の郵送



入学検定料の支払後、封筒貼付用宛名ラベルを市販の角型 2 号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼付し、必ず「速達・簡易書留」扱いとして郵便局窓口にお持ち込みください。出願受付期間をよく確認し、余裕を持って郵送して下さい。

【STEP 7】 受験票の印刷



本学が提出書類を受理した後、受験番号に関するお知らせメールを送信しますので、受験票を白色 A4 の用紙に印刷して、試験当日に必ず持参してください。郵送による受験票の発行はありません。

よくあるご質問

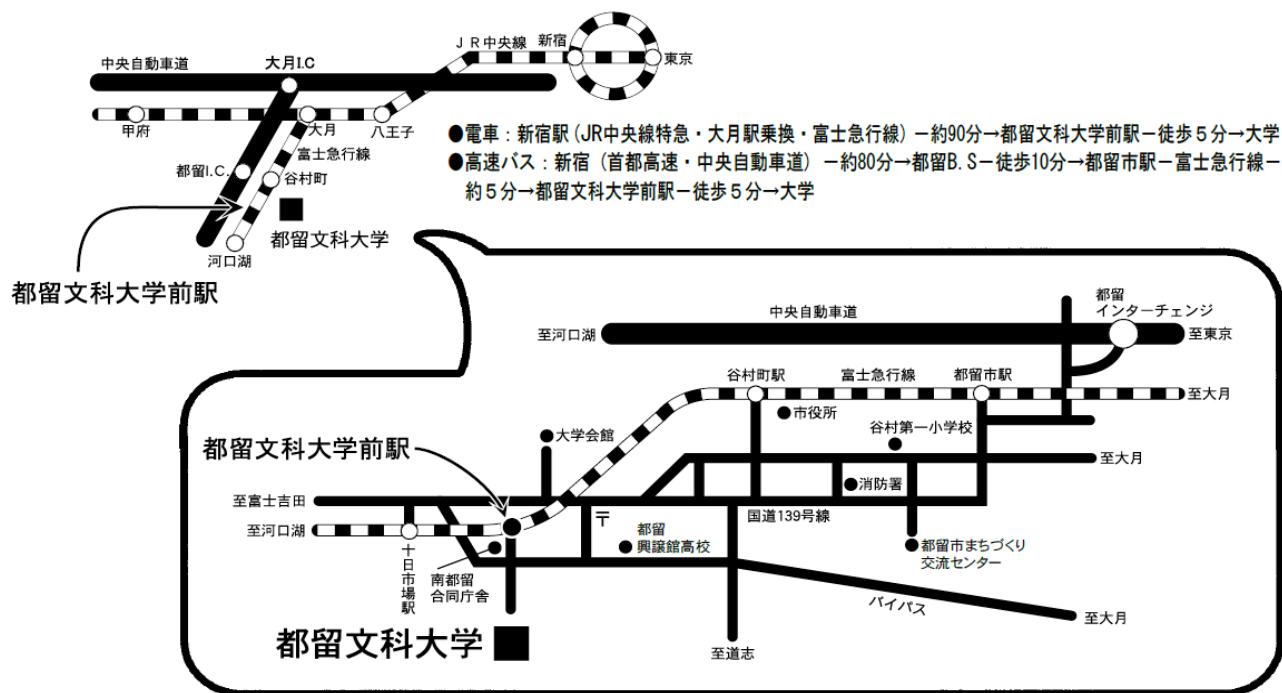
インターネット出願登録について分からないことがありましたら、まずはホームページの「インターネット出願登録 よくあるご質問」をご覧ください。

<https://www.tsuru.ac.jp/site/nyushi/qanda.html>

大学施設配置図



交通案内図





入学試験に関する問合せ先
経営企画課 入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目 8 番 1 号

TEL 0554-43-4341 (代) 内線 209

FAX 0554-43-4347

受付時間 平日 8:30 から 17:15

(土・日曜日、祝休日、年末年始 12/30~1/3 を除く)
